

「働きやすい職場づくり」に取り組む県内の好事例

「働きやすい職場づくり」に取り組む県内の事業所に労働局が訪問し、「**取組のポイントと効果**」についてお聞きしました。

好事例1

社会福祉法人みつわ福祉会 みつわ保育園 (保育)

【事業所の方針】

みつわ保育園では、「従業員同士の信頼関係」や「働きやすい職場の雰囲気」を重視し、従業員が安心して働けるよう取り組んでいます。

【ポイントとなる取組】

- ・保育士を多く採用(規定上19人必要のところ26人)することで、子育て中の保育士も**子供が病気の時に休めるよう配慮**しています。
- ・業務の効率化(業務日誌の内容をシンプルにする、過剰な作り物・イベントを減らす)を進め、**残業時間を月1~2時間程度に減らしました。**
- ・キャリア・アップ助成金を活用して**正社員化を進めました。**



【取組効果】

- ・効率化を図ったことで**保育の内容を充実**させることができました。
 - ・保育士の定着率が改善され、**従業員のモチベーションも上がり**ました。
- (従業員の声)
- ・園全体が**休みの取りやすい雰囲気**であり、今も、夏休みには全員が1週間程度のもったった休みを取ろうと協力しています。
 - ・園長の従業員への配慮に対してすごく感謝していて、**働きがいがつながっています。**

好事例3

アメリカンホーム医療・損害保険株式会社 (コールセンター)

【事業所の方針】

アメリカンホームでは、「従業員の頑張りをきちんと評価」し、人材育成や従業員同士のコミュニケーション、会社ビジョンの共有を大切にしています。

【ポイントとなる取組】

- ・沖縄県に進出して15年目となり、これまで働きやすい環境づくりに少しずつ取り組んだ結果、平成26年に全従業員650人を**全て正社員化**するとともに、「**沖縄県人材育成企業**」の認証を受けました。
- ・地域貢献活動に取り組む中で、**地域の障害者や高齢者と従業員が交流**する機会を持つことなどにより、**総合的な人材育成**を行っています。
- ・病児保育利用の職員に補助制度を設けるなど、**仕事と子育てとの両立を支援**しています。



【取組効果】

- コールセンターは女性が多いイメージがありますが、**正社員化を進めたことで男性の割合が増えました。**
- ・**育児休暇制度などを整備**することで、育児が落ち着いた頃に**復職してくれる**ようになりました。
- (従業員の声)
- 正社員化で有期雇用から無期雇用となることにより、安心して働ける**ようになりました。

好事例2

医療法人信和会 沖縄第一病院 (看護・介護)

【事業所の方針】

信和会では、「職員一人ひとりが楽しく生きがいを持って働ける病院を目指す」ことを理念のひとつに掲げ、職員が働きやすい環境づくりを常に考えています。

【ポイントとなる取組】

- ・「やる気がある人を応援する」ことを徹底しており、資格取得のための講習日を勤務日として扱い、**費用も会社が負担**します。(毎年2~3名が**働きながら資格取得**しています。)
- ・総務部門と現場が連携することで、**個人の家庭状況等に応じた相談**(勤務日・時間・育児休暇)を行い、従業員が働きやすいよう取り組んでいる。
- ・各部門長が部門の状況に応じた休暇の取得促進の取組を行った結果、**介護休業・育児休業の取得率100%を達成し、有休取得率も毎年向上**しています。



【取組効果】

- ・介護スタッフの離職率が高かったため、平成19年から計画的に**取組を始めた結果、離職率が改善**(7.6%)されました。(介護スタッフの全国平均の離職率は16.6%)
- ・離職者が少なくなることで、休暇の取得や人事異動などの際の**フォローアップ体制が構築**でき、また、**人材育成に取り組むことができる**ようになりました。

その他の好事例

・1週間に1日「**ノー残業デー**」を設け、上司による**早期退社**の声掛けなどを行っている。(製造業)

・ISOの仕組を取り入れることで**工程の無駄を省き、労働時間の短縮**に取り組んでいる。(建設業)

・本人や家族の記念日に有給休暇とは別の**メモリアル休暇**を付与している。(卸・小売業)

・入社後3週目、5月目、1年目などに**定期的な個別面談**を行い、コーチングなどを行っている。(情報通信業)

・会社がコンサートなどのイベントに協賛し、**従業員に無料で参加できる特典**を付与している。(情報通信業)

・お客さんや従業員の子供を預かる**企業内保育所を整備**している。(宿泊業)

・給与明細に年休の**残日数を明示し、有給休暇の取得を促進**に取り組んでいる。(製造業)

・部署ごとに企画された**レクレーション**に対し、会社が費用を負担して**社内のコミュニケーションを促進**している。(建設業)

取組成功の鍵

- ①**事業主自身が計画的に「できること」から少しずつ始めていくこと**
- ②**従業員とよく話あって決めていくこと**